

個別事業費	17,785 千円
交付金額	7,952 千円

ジェンダーギャップ0プロジェクト(企業・地域活動支援)【京都府】

地域の実情と課題

○職場や地域などの分野で依然として女性の社会進出が進んでおらず、各分野で活躍する女性人材の育成が重要。あわせて、性別を問わず誰もが活躍できるような風土を構築する取組が必要。

○京都企業(府内従業員30名以上300人以下の企業)における職階別女性の割合は低く、係長相当職が22.9%、課長相当職が12.6%となっている。また、上場企業における女性役員の比率は全国で10.6%と低く、企業意思決定に携わることができる女性が依然として著しく少ない。

○男女が共に家事・育児・介護等の家庭生活上の責任を果たし、職場や地域において性別を問わず、誰もが活躍できるような社会をつくるためには、女性活躍推進と同時並行で、固定的性別役割分担意識の解消、長時間労働の削減、ワーク・ライフ・バランスの推進などの取組を推進していくことが必要。

事業の特徴

○社会保険労務士等で構成する企業応援チームが、女性活躍推進法に基づく事業主行動計画の策定や目標達成への支援、ワーク・ライフ・バランスを推進する京都府独自の企業認証取得支援により、男女がともに働きやすく、働きがいを感じられる職場環境づくりを推進した。

○企業の中核を担う女性役員や女性管理職等への人材育成研修の他、管理職や人事担当者向け意識改革研修を実施するとともに、学生を対象とした理系女性研究者・技術者等の女性ロールモデル情報の提供や職場見学会を実施することで、企業における女性のキャリア形成及び女性活躍を推進した。

○男女共同参画視点からの防災・復興体制を地域に広げ、地域防災において女性のリーダーシップを推進する人材を育成するため、危機管理部局や市町村と連携した研修やワークショップを開催した。
○地域活動に取り組む女性や地域活動を始めたい女性を対象に、活動の進め方を学び、ネットワークづくりを支援する研修会を実施するとともに、実際の活動の伴走支援及び活動の情報発信をすることで、地域活動で活躍する女性リーダーを育成した。

事業の効果

本事業の実施を通じて、企業や地域などあらゆる場面における女性活躍の推進や男女共同参画の重要性を発信することにより、府民の意識改革を促すとともに、女性自身のエンパワーメントを図る効果も得られた。

目的・目標

経済団体等と行政(京都府・京都市・京都労働局)の連携による「輝く女性応援京都会議」(女性活躍推進法に基づく協議会)を母体として、京都府の女性活躍の推進、男女がそれぞれ抱える様々な問題の解消へ向けた総合的取組を各団体と連携し実施する。

各研修・セミナー参加者数

目標:900人 → 実績:999人(達成度 111%)

連携団体

連携団体名:輝く女性応援京都会議(23団体)

京都府、京都市、京都労働局、京都商工会議所、京都商工会議所女性会、京都府商工会議所連合会、京都府商工会議所女性会連合会、京都府商工会連合会、京都府中小企業団体中央会、京都府中小企業女性中央会、一般社団法人京都経営者協会、一般社団法人京都経済同友会、公益社団法人京都工業会、京都府商工会女性部連合会、一般社団法人京都中小企業家同友会、日本労働組合総連合会京都府連合会、国際ソロプチミスト京都、国際ゾント京都クラブ、公益財団法人大学コンソーシアム京都、日本政策金融公庫、公益財団法人21世紀職業財団関西事務所、京都府男女共同参画センター、京都市男女共同参画センター

今後の課題

○女性活躍の推進は少しずつ進みつつあるものの、まだまだ不十分であるため、今後もねばり強く取り組み続ける必要がある。

○事業全体としては、参加者の満足度も高く、参加者数の目標を上回ることができているが、中には参加者数が想定を下回る事業があるため、事業内容の見直しや参加のハードルを下げるような工夫を行うとともに、訴求効果が高い広報等を行いながら、事業に取り組んでいく必要がある。

○対象や地域によって、女性活躍の推進に対する意識に温度差があるため、女性活躍を推進することによる効果についてより丁寧に説明していくことや先進的な取組の横展開などが必要がある。

事業の概要

■中小企業における女性活躍推進、女性リーダーの育成

【働きやすい職場環境づくり支援】

育児・介護休業制度、職場環境づくりやハラスメント防止等、企業のニーズに応じたコンサルティング等を実施し、一般事業主行動計画策定企業（策定予定含む）における計画に係る取組の実施や働き方改革の支援を実施。（支援社数：50社）

【「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業認証】

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・取組実施等を目指し従業員の働く職場環境改善に取り組む企業を認証する、「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業認証の取得に係る支援を行い、企業における女性活躍とワーク・ライフ・バランスの推進に繋げた。（取得支援社数：50社）

○上記取組の他、企業の中核を担う女性役員や女性管理職等の人材育成、将来を担う中高生等に向けて理工系女性研究者・技術者等のロールモデルを提示する等、以下の女性活躍研修・セミナーを実施。

1. 次世代女性リーダー育成研修2024～京都府女性中核人材育成研修～
実施時期：令和6年9月～令和7年3月（全6回＋成果報告会）

2. 女性のステップアップ研修
実施時期：令和6年10月～令和7年2月（全4回）

3. 管理職・人事担当者向け研修
実施日: 令和6年8月22日

4. 京都STEAM女子応援事業 職場見学会・交流会
実施日：令和6年8月8日
会 場：株式会社SCREENホールディングス

京都STEAM女子

先登 **STEAM** 女子との交流会

8月9日
13:30~15:40(120分)

未来の墨染女子と交流会

※株式会社SCEEENホールディングス 主催 第2回 第1期生
1990年代から2000年代前半まで活躍した女性アーティストの作品が展示されています！

※参加費無料！お申し込みは無料です！お申し込みは無料です！
※参加費無料！お申し込みは無料です！お申し込みは無料です！

参加無料

定員 40名程度

※先着順です

EVENT 1 13:30-14:45

センプイ理工系

女子の体験談

理工系にはどんな仕事があるの？
そして理工系を志すための？

（志望校の決め方、女子大生に特有な仕事へのめざめざなど、
実際に働く女性エンジニアのリアルな体験談や、
実際に働く女性エンジニアのリアルな体験談や、
実際に働く女性エンジニアのリアルな体験談や、



EVENT 2 14:45-15:30

交流会

文系？理系？どちらが适合自己的？
どんな仕事があるの？

STEAM系・エンジニアリング・デザイン系・文系系・理系系
など様々な分野で活躍している
女性エンジニアのリアルな体験談や、
実際に働く女性エンジニアのリアルな体験談や、
実際に働く女性エンジニアのリアルな体験談や、



EVENT 3 15:30-16:30

交流会

文系？理系？どちらが适合自己的？
どんな仕事があるの？

STEAM系・エンジニアリング・デザイン系・文系系・理系系
など様々な分野で活躍している
女性エンジニアのリアルな体験談や、
実際に働く女性エンジニアのリアルな体験談や、
実際に働く女性エンジニアのリアルな体験談や、



EVENT 4 16:30-17:30

交流会

文系？理系？どちらが适合自己的？
どんな仕事があるの？

STEAM系・エンジニアリング・デザイン系・文系系・理系系
など様々な分野で活躍している
女性エンジニアのリアルな体験談や、
実際に働く女性エンジニアのリアルな体験談や、
実際に働く女性エンジニアのリアルな体験談や、



EVENT 5 17:30-18:30

交流会

文系？理系？どちらが适合自己的？
どんな仕事があるの？

STEAM系・エンジニアリング・デザイン系・文系系・理系系
など様々な分野で活躍している
女性エンジニアのリアルな体験談や、
実際に働く女性エンジニアのリアルな体験談や、
実際に働く女性エンジニアのリアルな体験談や、



[illegible][illegible]

事業の概要

■地域活動における女性活躍の推進、女性リーダーの育成

○防災リーダー育成事業

男女共同参画の視点に配慮した防災を地域に広げる女性リーダーを育成するため、危機管理部局や市町村と連携し、以下の事業を実施。

1. 避難所設営体験講座(防災講座プログラム)
実施時期: 令和6年5月～令和7年2月(全14回)
2. 災害時女性相談サポーター養成講座
実施時期: 令和6年7月～9月(全4回)
3. 災害時女性相談サポーター・フォローアップ講座
実施時期: 令和6年7月～9月(全2回)

○地域の女性リーダー育成事業

1. 女性活躍応援塾・全体塾

女性活躍応援塾・地域塾参加者を対象に組織運営等の専門家から、団体運営やネットワークづくりのノウハウ等を学ぶ講座を実施。

開催時期: 令和6年8月～令和7年3月

2. 女性活躍応援塾・地域塾

地域における女性の活躍の推進を図る個人又は団体より、地域の女性活躍に資する新規事業計画を公募。採用された事業者は、女性の新規参加者を活動に加え、事業を展開するために必要な知識やノウハウを習得しながら活動(令和6年度は以下の8事業を採択)

(1) 介護保険外の生活見守りサポート、看取りサポート

実施時期: 令和6年7月～令和7年3月

(2) 旅を通じた子育て支援事業

実施時期: 令和6年7月～令和7年3月

(3) My Stage Lab(マイステージラボ)

実施時期: 令和6年7月～令和7年3月

(4) 子どもとの良好な人間関係学び場づくり事業

実施時期: 令和6年7月～令和7年3月

(5) 様々な年代の女性交流の場 創設事業

実施時期: 令和6年7月～令和7年3月

(6) らふLife-Kaigo café

実施時期: 令和6年7月～令和7年3月

(7) 食事サポートを通して自立した女性を増やし、子育て世代の地域コミュニティの構築

実施時期: 令和6年7月～令和7年3月

(8) 京都サステナブルWOMENカレッジ

実施時期: 令和6年7月～令和7年3月

令和6年度女性活躍応援塾事業公募のご案内

1件当たりの事業費 上限 **20万円** ※限額件数: 8件程度

<募集期間> 令和6年4月15日(月)～5月17日(金)

- ・地域課題を主体的に解決したいけど、どうしたらいいのかわからない...
- ・一緒に取り組んでくれる仲間がいない。
- ・今の事業を新しく展開したいけど、資金が不足している。

女性活躍応援塾は、そんなお悩みを、ワンパッケージ / でサポートします!

女性活躍応援塾とは?

あなたの地域活動を京都府が積極的に支援! 活動を促進・継続していくための知識やノウハウを学びながら、実際の地域活動を展開していきます。女性活躍応援塾は、以下の3つの事業から構成されます。

全体塾(交流・学習の場)	地域塾(実践の場)	情報発信(広報の場)
参加仲間等とのネットワーク構築のための交流会や成果発表会に参加し、事業実施に必要な知識を学ぶ。 (年3回定例・対面又はオンライン)	地域の資源と女性の強みにつなげる企画を立案し、ともに学び、実践する新規メンバーを5人以上募集活動を開始!	コミュニティFM放送局(京都府の管内)にて、全体塾、地域塾での活動を発信

女性活躍応援塾について

※募集する地域塾事業

新規事業または既存事業の発展計画を企画し、地域に発信を定めた上で、そのために必要な知識・ノウハウを習得し、実際の地域の場(他団体)となるための条件

<応募条件>

- ① 当該地域の地域に目を向ける事業であること
- ② 事業実施期間が4日以上、半日以上は女性の参加を確保すること
- ③ 5人以上の女性新規参加者を確保すること

※事業対象期間 募集日(令和6年7月17日(土))～令和7年3月31日

※事業費 1件当たりの事業費の上限額 **20万円** (税込)

※応募対象者 地域における女性の課題の解決を図る事業を行う個人又は団体(個人又は団体の代表者に限らず、性別は問わない)

※応募条件 (gender)

- (1) 個人の場合は、県内に在住または登録している18歳以上であること
- (2) 女性の団体参加者とともに、事業に参加すること

※申込方法・その他詳細は、京都府ホームページをご覧ください。

参加イメージ

- ① 地域の強み・課題を把握し、地域の人の関与が重要視されている。
- ② 解決するための事業を企画。地域のコミュニティづくりがしたい!
- ③ 女性活躍応援塾に参加し、実践の場を確保。
- ④ 情報発信(京都府の管内)にて、全体塾、地域塾での活動を発信。
- ⑤ 地域に目を向ける事業を実施。
- ⑥ 女性活躍応援塾に参加し、実践の場を確保。
- ⑦ 女性活躍応援塾に参加し、実践の場を確保。

